

- 総額190億円の補正予算等が成立
- 文教委員会にて教育大綱等について質疑
- 2021年度当初予算編成にあたり要望書を提出

<http://ameblo.jp/fukuchi-motohiro/>

連絡先 : ふくち基弘事務所
 広島県広島市西区己斐上2-36-7
 電話/FAX 082-271-5369



ふくち基弘

県政だよりvol.78

総額190億円の補正予算等が成立



12月定例会中に文教委員会で質疑する様子

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。
 2020年12月7日から17日までの日程で広島県議会12月定例会が開かれました。当初、新型コロナ緊急対応等として82億円の補正予算が提案されましたが、高病原性鳥インフルエンザへの対応に23億円、新型コロナ感染者急増に伴う拡大防止協力支援等として85億円の補正予算が追加提案され、総額190億円の補正予算等について審議の結果、可決成立しました。また、9月定例会から継続審査としていた「令和元年度決算」について認定されました。さらに、所属する民主県政会から提案した「核兵器禁止条約の発効に伴い建設的な議論を求める意見書」が可決されました。

令和2年度12月補正予算の主な内容

- 介護施設等における新型コロナ感染拡大防止……………2億円
- 新型コロナ感染症患者等の入院病床の確保……………94億円
- 新型コロナによる休業等のため一時資金の貸付………3億円
- 12月から2月における観光誘客促進……………5億円
- 財源確保のための事業見直し・特別給改定等……▲26億円
- (追加提案)
- 高病原性鳥インフルエンザまん延防止対策等……………23億円
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力支援等……85億円

「核兵器禁止条約の発効に伴い建設的な議論を求める意見書」について

地方自治法第99条において、地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会の議決に基づき、議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出できることとされています。広島県議会では、5人以上が所属する全会派が一致して提出すべきとされた意見書のみ提案できることとしています。民主県政会では当初、核兵器禁止条約への「早期調印・批准」を求める意見書としていましたが、全会派一致して賛成できる内容とするため、事前協議で文面を修正しました。

12月定例会における主な質問内容

稲葉潔議員 (福山市)

(質問) 新型コロナの感染が収束し、県民生活が正常に戻る時期についての見通しと、それまで県民を引っ張っていく決意は。

(答弁) 現時点で新型コロナの拡大や収束について見通しを立てることは難しいが、感染情報を分析しつつ必要な対策を適時適切に打ち出していくことが重要。医療体制や検査体制の確保に万全を期すとともに、県民の皆様と協力いただきながら、自らリーダーシップを発揮し、この難局を乗り切る決意である。

中原好治議員 (広島市南区)

(質問) 来年1月には核兵器禁止条約が発効する中、知事の決断は非常に重たいものになると思うが、旧広島陸軍被服支廠に係る今後の検討方針についての所見は。

(答弁) 建物の耐震性に関わる新たな知見が得られたことから、現在、耐震補強工法と概算工事費などを明らかにするための詳細調査を実施している。今後、詳細調査で得られた結果を踏まえて旧広島陸軍被服支廠の最終的な方向性を整理し、国や広島市にも加わっていただき活用策の検討を進めてまいりたい。

文教委員会にて教育大綱等について質疑

12月14日に文教委員会が開かれ、教育についての課題に対する質疑と、次期「広島県 教育に関する大綱」(素案)、次期「広島県文化財保存活用大綱」(素案)について集中審議を行いました。

質疑では、県が行っている「広島県政世論調査」の中で、県民が障がい者に対する手助けや配慮を実践する「あいサポート運動」の認知度が低い、との結果が示されたことから、学校等での認知度アップの取り組みがあるのか、また授業等で「あいサポーター」になるための講習を受けるようにするなどの対応ができないか、と質しました。県教委からは、一部の学校で取り上げているが、健康福祉部局と連携し取組をより広げられないか検討したい、との答弁でした。

続いて行われた「広島県文化財保存活用大綱」の集中審議では、広島市西区観音新町に在る広島県埋蔵文化財センターについて、老朽化が進んでいることから建て替えや移転を含めた対応と、文化財保護や活用に対するより教育的な施設としていくよう要望しました。

また、「広島県教育に関する大綱」の集中審議では、障がいをもつ児童生徒が地域の学校に通うことを希望する場合はそれがかなうよう、インクルーシブ教育の推進に努めるよう求めました。さらに、学校の働き方改革について校長や管理職の意識改革に努めることや、児童生徒による暴力行為やいじめ、不登校が増加傾向にあることから、誰一人とりこぼすことのないよう諸課題に取り組むよう要望しました。



文教委員会で集中審議を行う様子

2021年度当初予算編成にあたり要望書を提出



会派「民主県政会」として、「2021年度当初予算編成等に関する要望書」と「高病原性鳥インフルエンザ発生に関する要望書を湯崎知事に提出し、意見交換を行いました。

要 望 項 目

- 新型コロナの影響で、医療・介護、福祉施設において、経営が非常に逼迫している。県として引き続き経営基盤を支えると共に国に対して引き続きの支援を要望されたい。
- コロナ禍の長期化に伴い、県内事業所の9割を占める中小規模事業者に寄り添い支援策を強化すること。
- スクールサポーターやスクールカウンセラーなどの配置増により、暴力行為やいじめ、不登校を含む長期欠席者への対応を強化すること。
- この度発生した高病原性鳥インフルエンザのまん延防止、封じ込めに万全を期すこと。
etc.

編 集 後 記

昨年、「鬼滅の刃～無限列車編～」という映画を観ました。この映画の中で次のような台詞が出てきます。「なぜお前は他の人より強い力を持って生まれてきたか、わかりますか？それは弱き者を助けるためです。決して私利私欲のために力を使ってはなりません。」

この台詞を聞いて思い出したのが、安倍前総理。世襲議員で元々大きな力を持って生まれてきたわけですが、総理になってその力(=権力)を弱き者(=権力を持たない一般国民)を助けるために使われたのでしょうか。むしろ、「モリ、カケ、桜」と私利私欲のために力を使ってきたように思えてなりません。この映画は、人食い鬼と鬼狩りと呼ばれる剣士が戦う映画なのですが、人食い鬼が列車の中で人々を眠らせ、気持ちいい夢を見させた上で食べる、というシーンも出てきます。なんだか、アベノミクスといって株価上昇や景気回復の夢を見させて、実質賃金は下がり続けたことにもつながってきます。この映画、取りようによっては政府を批判する映画と取ることもできるように思います。

さて、政府に批判的なことを言った学者を、菅総理が日本学術会議の委員に任命しなかった問題。政府に批判的な映画を観ることができないようなことにはならないのでしょうか。不自由非民主的な国にならないよう、私たちはしっかり監視しなければなりませんし、今年行われる衆議院議員選挙で意思表示をしなければならないと思います。